

平成17年度

近畿地域放射線技師会学術研修会

開催
テーマ

『放射線技師に求められる読影知識と認定制度』

日時

平成18年2月26日(日)
10時00分～17時00分

会場

兵庫医科大学『平成記念会館』
阪神(武庫川駅 徒歩3分)

参加費

1,000円



- 電車を利用してこられる方は
阪神電鉄・武庫川駅下車、西出口より徒歩3分
- お車でこ越しの方は
兵庫医科大学病院 9号館横の立体駐車場
(駐車場の料金は100円/時間です)

午前の部

10:00～12:00

《特別講演Ⅰ》 座長 三菱神戸病院 大川 渡

『各種認定制度における他職種との関係、
これからの診療放射線技師の方向性』
(社)日本放射線技師会 熊谷 和正 会長

《特別講演Ⅱ》

『アスベスト(中皮腫)に対する画像診断と治療方法』
兵庫医科大学 内科学呼吸器RCU科 中野 孝司 教授

午後の部

13:00～17:00

《テーマ講演》

座長 明治鍼灸大学附属病院 北村 真 天理市立病院 柴田 善行

『各県におけるアスベスト検診に対する取り組み』
《アスベスト検診の現状と問題点》
(社)兵庫県放射線技師会
神戸労災病院 放射線部 江籠 秀一 先生

《アスベスト(中皮腫)検診のX線写真とは》

(社)和歌山県放射線技師会
独立行政法人労働者健康福祉機構 和歌山労災病院 明神 敏昭 先生

《アスベスト(中皮腫)診断のCT読影とは》

(社)大阪府放射線技師会
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 櫻井 誠 先生

《特別講演Ⅲ》

胸部CTスクリーナーとマンモグラフィ認定技師について

座長 長浜赤十字病院放射線部 福田 哲也

『胸部CTスクリーナー制度が目指す読影とは』
—今、私達は何をしなければ成らないのか どこまで求められているのか—
独立行政法人 国立病院機構栃木病院 花井 耕造 先生

座長 西記念先端画像クリニック 久保 和広

『検診マンモグラフィ撮影
認定診療放射線技師に求められるものは』
—検診の必要性、求められる撮影技術と読影の必要性—
兵庫県立尼崎病院 井上 泰彦 先生

皆様の参加心よりお待ちしております

開催県:(社)兵庫県放射線技師会

主催:(社)日本放射線技師会